

## 2020年度 青年部会長インタビュー

南條範秀新会長に本年度にける熱い思いを語っていただきました。



第39代会長 南條 範秀

## 広報

2020年度よろしくお祈いします。

## 南條会長

よろしくお祈いします。静かなテイクオフになりそうですね。

今年度は今までのやり方は全く通じないと思います。

新しい運営をしていかなければならず、こういう時こそ創造力が必要で、YEGでは自分には想像もできなかった事をメンバーさんからの意見としてもらい、結果それが経験値に変わると信じています。

例えば、商売においても「これは当たる」と思って始めた事も、うまくいかなかった事は多々あると思います。単に失敗ではなく、それが素晴らしい経験値になったのではないのでしょうか。

「どういう形にするか」をYEG内で考える。各委員長さんも自分の枠組みの中にとらわれず委員会メンバー皆で話し合い、次回の委員会にメンバー同士で意見を持ち合う。

そして「自分の想像を超える形」へとブラッシュアップしていくことで参加メンバー皆も楽しい委員会になるのではないのでしょうか。

実際のところ結果はやってみないと判らないが、成功しても、うまくいなくてもいい経験であり、

得るものは大きいと思います。

私たち北大阪YEGも400名近くのメンバーで構成されており、こういう時こそスケールメリットを活かし、アイデアを出し合うことでさらなる発展に繋げるチャンスがあると思います。

例えば、講師例会ひとつにしても、予算や人脈など、現在大きな選択肢を持てるというのはスケールメリットのひとつであり、これは大きな会社の企画部を任された事と同じような経験値を得られると僕は信じています。

自企業にとっても非常にいい経験を積める機会となり、副委員長さんにも積極的に理事会に参加してもらえるようにすれば、中期ビジョンの人材育成という考えともマッチしてくると思います。

副委員長の時に議案書の作り方などを通し、理事会の流れを把握していれば、委員長になった時にその経験を活かすことができ、さらにYEGでの経験を糧として自企業の発展を期待できます。

様々な経験を通じて商工会議所の魅力をいっぱい知ってほしいし、商工会議所は自企業にとって必要なツールであると知ってほしいと思います。

新しい事業を始めるにあたっては【新しい発想】【人材育成】【資金繰り】この3本の柱が必要になります。

何かを始めようとする時には、新しい発想を取り入れたい。それを達成するには人材がいる。人材を育成するにはお金が必要になる。

「YEGには全てのヒントがあります」

会社では歳を重ねると、なかなか意見をされる機会も少なくなっていくと思います。

そんななかYEGでの経験はそのまま自企業に活かせるのも貴重な機会です。

人多いところに人が集まり、さらなるスケールメリットが大きくなり、これからも様々なことを模索しながら北大阪YEGの色を磨いていきたいと思っています。

## 広報

会長が商工会議所と関わっていく上で見えたものなどはございますか？

## 南條会長

商工会議所の動きを見ていると企業に必要なも

のが見えてきます。

商売に困った時に開く辞書のような存在が商工会議所そのものである気がします。

例えば少子高齢化、後継者問題。

商工会議所には大阪府事業引継ぎ支援センターというのがあり、事業を後継者(親族・従業員)に渡すに際して、アドバイスしてほしい方にはもってこいだと思います。

## 広報

会長にとって委員会の楽しみとは何ですか？

## 南條会長

委員長がいて、副委員長さんがいる。委員会メンバーさんがいる。

いろいろな事をお願いしてやっていってもらおう、お金も絡んでない、委員会メンバーがこの委員会に来て良かったと言ってくれたら間違いなく、自企業で人を雇っても失敗しない経験になるはずで。

絶対に一人でやらずメンバー全員で作りに上げるようにしてほしいです。

そういう場を作れる人なら自企業でも従業員は楽しく感じてくれると思います。

ぜひ面白さを味わってほしいです。

楽しみにはいろいろあり交流もあり、新しい気付き、発想、体験であったり楽しいなかに新しいものを見つけてください。

人との情報交換で開ける新しい引き出しを見つけてほしいです。

他の単会をいろいろ見るのも成長になるし、自分を見せることによって自分の刺激にもなる。

思いっきりYEGを楽しんでください。

## 広報

今日はお忙しい中、ありがとうございました。最後に一言、新会長のお言葉をいただきたいのですが。

## 南條会長

こんな時こそYEGの繋がりを大事にしていきたいと思っています。

メンバー同士助け合い支え合っていくべきだと思っております。

例えば、飲食店の方々に何かできないか、店内飲食は自粛なら、テイクアウト、デリバリーはできないか。

自粛で売れにくくなった商品があるなら、その情報を共有できないか。

そういうのをピックアップすれば、スケールメリットが活かせるのではないかと。

今回のコロナウイルスの件は誰もが等しく経験したことがないものであります。

自粛ムードで、思いもしなかった時間ができている企業も多いと思います。

時間ができた時に社員研修をするなど工夫した企業と、何もしない企業とでは終息した時に大きな違いがでるはずで。

冒頭で静かなテイクオフといたしましたがどんなに濃霧でも、どんなに厚い雲でもその上には絶対青空が広がっているはずで。

メンバー全員でその青空を眺めようではありませんか。

## 広報

ありがとうございました。南條新会長の熱い思いに期待します。

## 北大阪商工会議所 青年部

## 会員募集

商工会議所青年部【YEG】は  
次代の地域経済を担う若手  
経営者の集まりです。

2020年度スローガン

創造力 ~想像できる未来を超えよう~

2020年度会長 南條 範秀

〒573-1159 枚方市車塚1丁目1番1号  
輝きプラザ「きらら」6F  
枚方市立地域活性化支援センター内  
TEL: 072-843-5163 FAX: 072-841-0173  
北大阪商工会議所青年部事務局  
http://kitaosaka-yeg.jp/ご興味のある方は  
こちらへ